

増田画伯 200号 の大作を市へ寄贈

パリで活躍を続けている都留市出身の増田誠画伯の最近の大作「オリンポスの神々とギアテスの戦い」(100号連作が画伯の手より市へ寄贈されました。

贈呈式は、11月20日市役所2階ロビーにて行なわれ、同作品のほか1点(増田誠後援会寄贈)と画伯より、市立美術館建設資金の一部にと金100万円が寄付されました。

ギリシャ神話をもとに描かれた同作品は、不安定な構図による力動感にあふれ、観る者の眼を引きつけて離しません。

同作品は、近日中に市庁舎2階ロビーに掲げられます。ご来庁のおりには、是非ともご高覧ください。



お年寄りに健康と幸せを!!



お年寄りの健康と幸せ をみんなで考えよう!

①「病院がお年寄り一杯と言われるのは?」

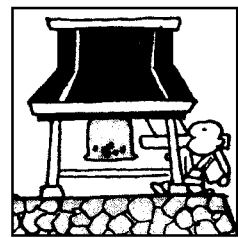
病院がお年寄り一杯になっていくという声をよく聞きます。

確かに数字でみても、(昭和五十三年度)ではお年寄りは一人平均一か月に(五日)病院に通っている勘定で、これは他の人の(一・六倍)以上になります。こんなにお年寄りが病院に行くのは体が弱くて病気がちだという理由からだけでしょうか。もちろんそれもありませんが、日頃、私たちがあまりお年寄りのことを考えてあげていない、ということも一つの原因となっているのではないのでしょうか。

②「お年寄りの健康と幸せを考えたあげよう」

お年寄りは体力が衰えている上に孤独になりがちです。お年寄りにいちは必要なのは、周囲のものが、お年寄りの健康状態を正しく知った上で、その日常生活にあたたかく気を配っていくことなのです。保険証を渡すだけではダメです。みんなでお年寄りに合った仕事や奉仕活動をしてもらったり、軽い運動や趣味を通じて、お年寄りが生きがいのある生活を送れるように配慮してあげましょう。

- お年寄りの笑いこぼれる一家庭
- お年寄り囲んでつくる楽しい家庭
- あたたかい家族に守られ老後の安心



老人福祉センター

ターに寄付

去る十一月十九日都留市大幡二二八番地武井馨氏より十一月十四日逝去された母親武井佳枝氏の葬儀に伴う香典の一部を都留市老人福祉センターに役立ててほしいと金二十万円を寄付されました。善意に感謝いたします。

交通遺児に 寄付

市内中央一丁目一番十四号深山正夫氏は亡義父誠一氏の香典の一部を故人の遺志により交通遺児のために寄付されました。教育委員会では交通事故により両親又は片親を失った児童、生徒の学資の一部を援助し、義務教育就学を支障のない様に都留市就学援助会を組織しております。早速同会の基金として利用させていただきます。善意に感謝いたします。

都留市の気象

	55年11月	54年11月	10年間の平均
最高気温	(13) 22.8℃	(5) 26.3℃	22.7℃
最低気温	(4) -1.1℃	(20) -1.3℃	-2.6℃
平均気温	9.4℃	10.4℃	8.6℃
降水日数	1mm以上7日	1mm以上12日	1mm以上7日
降水量	87.0mm	205.0mm	93.0mm
平均湿度	80%	75%	75%

都留市消防署調べ ()はその日

住まいやビルを新築するとき「電話用の配管」をお忘れなく。どちらのご家庭でも会社でも、電話の役割は、ますます大きくなっていきます。立派にできあがった建物も壁に穴をあけたり、天井や壁などに電話線がむきだしで這ったりでは、せっかくのインテリアもだいなしです。将来のことも考えて、各部屋に電話用の配管をお忘れなく。くわしくは、電報電話局へお問い合わせください。

都留電報電話局
☎(三)二九九一(着信無料)